

道路空間における植樹形態

植樹形態	道路空間の考え方	道路の幅員構成	道路の幅員	参考概念図
植樹帯	歩行者や自転車の安全・安心を確保し、かつ、緑化を推進する必要がある道路	車道や歩道とは別に、道路の幅員構成の1つとなります。	例 道路幅員＝車道部＋歩道部＋植樹帯	
植樹ます (踏圧防止板等なし)	歩行者や自転車の安全・安心を確保したうえで、緑化を推進していく必要がある道路	植樹ますは、路上施設となるため、歩道に含まれます。	例 道路幅員＝車道部＋歩道部 歩道部＝歩道＋植樹ます ※植樹ますの幅員を歩道の幅員に加えます。	
植樹ます (踏圧防止板等あり)	歩行者や自転車の安全・安心を確保したうえで、緑化を推進していく必要がある道路	植樹ますのうち歩行者や自転車が安全に通行できる部分は、歩道になります（歩道の有効幅員に含みます。）。 植樹ますの幅員のうち通行できない部分は、路上施設として歩道に含まれます。	例 道路幅員＝車道部＋歩道部 歩道部＝歩道②＋植樹ますのうち通行できない部分 歩道②＝歩道①＋植樹ますのうち通行できる部分	
植樹なし	歩行者や自転車の安全・安心の確保を優先する必要がある道路	植樹帯や植樹ますはなし	例 道路幅員＝車道部＋歩道部	

※自転車歩行者道を設ける場合は、上表の「歩道」を「自転車歩行者道」と読み替えてください。